

星が丘公民館長寿命化改修工事に係る構造基礎調査結果について（報告）

1 調査目的

本調査は、星が丘公民館の長寿命化改修工事の改修計画における施設の構造部分の劣化状況調査及び星が丘公民館改修検討委員会で検討された既存壁の一部撤去、開口新設等の是非を確認するために実施したものの。

2 調査会社

株式会社ユニバサル設計

3 調査内容

(1) 外壁調査及びコンクリートの圧縮試験強度調査等

外壁調査を実施し、外壁のひび割れや浮きがないか確認を行う。また、壁や柱からコンクリートのコアを採取し、その試験体の圧縮試験を行い、設計基準強度以上の強度が備わっているかを確認する。

(2) 既存の壁一部撤去、開口新設等による建物の安全性の調査

改修検討委員会で検討された既存壁の一部撤去等を実施することにより、建物の安全性を損なうことなく、極端な耐力の低下に繋がらない改修であるかどうかを検証する。

4 調査結果

- ・外壁調査を実施した結果、いたる箇所に軽微なひび割れが確認されたが、構造耐力に支障をきたすような著しいひび割れは無かった。
- ・コンクリートの圧縮試験強度調査の結果では、1階、2階とも設計基準強度以上の数値が確認され、強度上の問題は無く、良好な状態であった。
- ・既存壁の一部撤去、開口新設等による建物の安全性の調査では、改修検討委員会で検討された、既存壁の一部撤去等を全て実施したとしても、原設計より著しく耐力が低下する箇所はなく、安全性が確保されていることが確認された。既存壁の一部撤去等の各箇所については、別紙のとおり。

5 既存壁の一部撤去、開口新設等の工事实施について

本調査結果により、既存壁の一部撤去等をすべて実施したとしても、改修後の建物の安全性が確保されることが確認できたことから、改修検討委員会で検討された既存壁の一部撤去等は、改修工事で全て実施するものとする。